

令和7年度

我孫子（Abi）中區小中一貫教育グランドデザイン

国・県教育施策

- 学習指導要領、中央教育審議会答申等
- 次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン
・ちばの教育の力で「自信」と「安心」を育む学校をつくる。

我孫子中區で目指す児童・生徒像

「より良い未来を創る人」

（目指す15歳の姿）
— 目標でつなぐ —

市教育施策

「確かな学力と豊かな心、健やかな体を育み、子ども一人一人がいきいきと輝く魅力ある学校づくりの推進」

我孫子中学校 教育目標 「より良い未来を創る人の育成」 重点目標：「自律」「協働」「創造」

我孫子第二小学校 教育目標

「気力たくましく、思いやりと自省心のある人間性豊かな子どもの育成」

我孫子第三小学校 教育目標

「自ら学び、支え合い、たくましく生きる子の育成」

高野山小学校 教育目標

「自立」

- 保護者や地域の願い
- ・学力向上並びに友達と良好に関わり、意欲的に学習及び学校生活に取り組める環境づくり
- ・気持ちの良い挨拶を交わし、公共マナーを守ることができる児童生徒の育成

感染拡大防止対策・新しい生活様式

長欠・不登校対策

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども（郷土愛）
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども（未来を拓く力）
- 自分に自信を持ち、自他を大切にできる子ども（輝く心）

- 我孫子中區児童生徒の実態
- ・学校生活を真面目に取り組むことができる
- ・優しい子が多い
- ・挨拶への意識の向上や登下校時の公共マナーを守る意識を向上させる必要がある

効果的な Abi 中區小中一貫教育の実践

小中一貫の柱		つなぐ手立て	「環境・学習・人」目標でつなぐ/Abi・カリキュラムでつなぐ/職員でつなぐ/地域でつなぐ			
区分	生活力充実期 学習活動充実期	主体的・対話的で深い学びの視点	学年	育成すべき資質・能力		
				①生きて働く知識・技能	②未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力	③学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性
後期	生活力充実期 学習活動充実期	・学習問題の設定 ・明確なゴール、自力のまとめ (主体的な学びを引き出す手立て)	9(中3)	・知識をまとめ、整理する力 ・伝える力	・対話を通して、他から学び、生かし、新しい創造につなげることができる力	☆豊かな人間関係を築くために、自ら挨拶ができる ・自ら進んで学び続ける意欲 ・自分や仲間を大切にする思いやりの心 ・健康を考え、体力向上のため計画・調整する力
			8(中2)			
			7(中1)			
12歳の姿 「未来に夢と希望を持って学び、人を大切にする人間」						
中期	生活力自立期 学習活動自立期	・考える時間の保障(自分の考えを持つ時間の確保) ・話し方・聞き方のスキル ・目的に応じたグループ学習(対話的な学びの手立て)	6(小6)	・つなげる力	・考えを深める力 ・伝え合う力	☆意義を理解し、挨拶ができる ・進んで学習する意欲 ・互いを認め合う心 ・最後まで努力して運動する力
			5(小5)			
前期	生活力定着期 学習活動定着期	・学びの「振り返り」を行う(深い学びを引き出す手立て)	4(小4)	・気づく力	・一歩先まで考える力 ・伝え合おうとする力	☆場に応じた挨拶ができる ・進んで学ぼうとする意欲 ・自分や友達を大切にする心 ・健康で安全な生活を送る力
			3(小3)			
初期	生活力定着期 学習活動定着期	・学びの「振り返り」を行う(深い学びを引き出す手立て)	2(小2)	・まねる力	・自分で考えを持つ力 ・進んで伝えようとする力	☆自ら進んで挨拶ができる ・進んで知ろうとする意欲 ・友だちと仲良くしようとする心 ・進んで運動する力
			1(小1)			

Abi 中區小中一貫教育推進委員
(校長・教頭・教務主任)

校長会
・全体計画

「環境・学習・人」目標でつなぐ/Abi・カリキュラムでつなぐ/職員でつなぐ/地域でつなぐ

教頭会
・防災計画

教務主任会 (教育課程部会)

研究主任会

生徒指導主任会

特別支援教育部会

- 1 学びの系統性カリキュラム
- 2 キャリア教育
- 3 地域ボランティアの活用
- 4 目指す児童・生徒像共有
- 5 小中一貫の日

- 1 カリキュラムの交流
- 2 授業相互参観
- 3 学び方の共有(指導過程)
- 4 道徳教育の共有
- 5 防災教育(避難訓練)

- 1 学力・体力向上(カリキュラム)
- 2 研究・研修・授業の交流
- 3 学び方の共有(指導過程)
- 4 小中一貫の日

- 1 生徒指導共通理解事項
- 2 学校の約束・きまりの共有
- 3 不祥事根絶 (モラルアップ)
- 4 未来を拓くキャリア教育

- 1 児童・生徒の共通理解事項
- 2 自立支援事項の共有
- 3 ユニバーサルデザイン研修
- 4 コーディネーターの交流
- 5 進学に係る相談の充実

家庭・地域・学校との連携

- ・保護者 ・地域 ・学校運営協議会(CS) ・地域学校協働本部 ・PTA活動 ・民生委員、主任児童委員
- ・早寝早起き朝ご飯等、基本的な生活習慣 ・家庭学習 ・家庭読書 ・交流(児童生徒のボランティア、吹奏楽や合唱の発表)
- ・部活動の地域展開(部活動指導員や外部コーチ、スポーツ少年団等との連携)